

AAとAAメンバーが 医療とのかかわりで 患者さんにしてもらえること

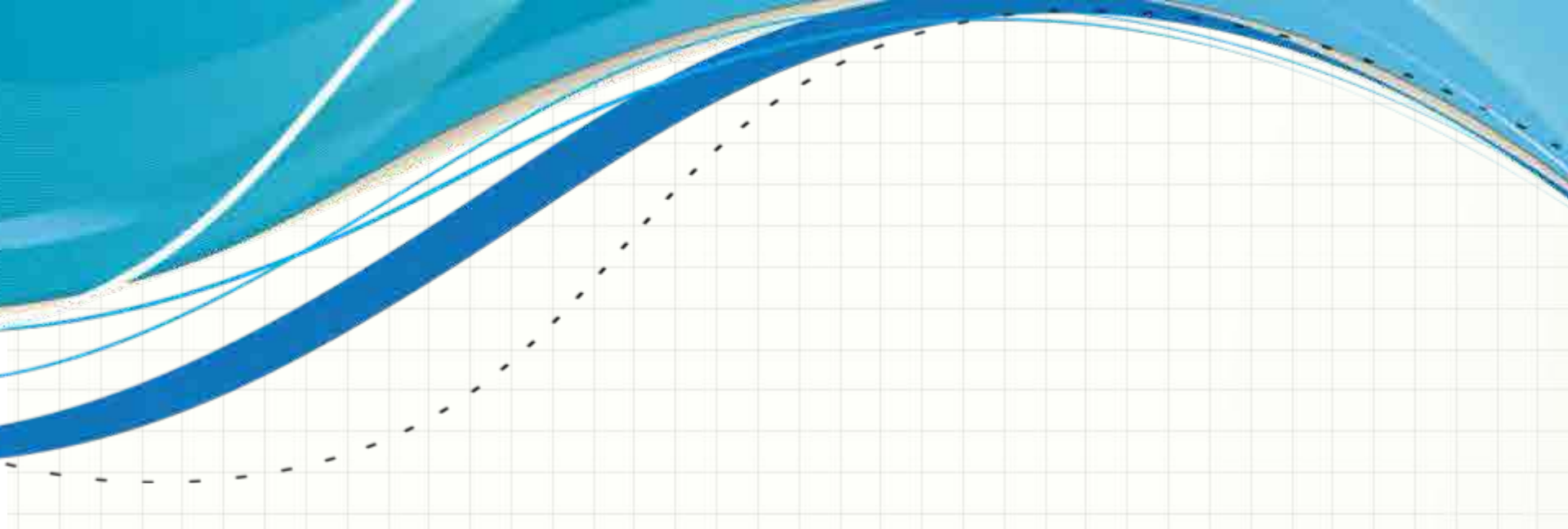
2015年3月2日

AA A類常任理事

成増厚生病院 診療部長

翠会ヘルスケアグループ精神医学研究所副所長

後藤恵



精神科医から見える AAと患者さんのかかわり

本日の概要

1

- 医療における位置づけ

2

- メッセージを運ぶ
- グループの司会など

3

- 患者さんに付き添う
- スポンサーシップ



医療におけるAAの位置づけ

AA (Alcoholics Anonymous)は
12ステップと12の伝統と言う
回復の原理に基づいた
独自の治療構造を持つ
当事者集団である

アルコール依存症の治療

第一段階 解毒/離脱管理

第二段階 治療教育/疾病理解
認知と行動の修正

第三段階 リハビリテーション

1930年当時には AAだけが
信頼性のある断酒法であった

その後薬物と治療法が開発され 医療の担う部分が拡大した

抗酒剤 安定剤 の開発

認知行動療法
動機づけ面接法
内観療法 など

現在AAはリハビリテーション期間
を支える主要な担い手である
解毒段階は軽症者のみ
治療は地域と施設による